

### 救急隊の現場到着遅延について

令和3年11月17日(水)7時30分の救急出場指令により、旭消防署若葉台救急隊が出場した旭区内の救急事案において、指令場所を誤認して傷病者宅への到着が約9分遅れるという事案が発生しました。

傷病者は、救急車内に収容後、心肺停止状態となり、医療機関搬送後、お亡くなりになりました。

#### 1 遅延発生日時

令和3年11月17日(水)7時44分

#### 2 発生場所

旭区内

#### 3 傷病者

70代男性 (医療機関収容時：重篤)

#### 4 事案の経過

7時35分 誤った場所に救急隊が到着。傷病者宅を捜索するも見つからず

7時39分 通報者から救急車が来ないと119番通報(1回目)

7時40分 司令課から救急隊へ到着場所について電話連絡確認

7時42分 通報者から救急車が来ないと119番通報(2回目)

7時43分 司令課から救急隊へ再度通報者からの通報があった旨を電話連絡

7時44分 救急隊が現場に到着(約9分遅延)

8時03分 医療機関に搬送開始

8時10分 医療機関に到着

#### 5 遅延の原因

指令場所について救急隊3人で確認せず、認識が異なったまま現場に向かい、その後、司令課からの連絡により現場の誤りに気が付き、現場への到着が遅延したものの。

#### 6 傷病者のご家族への謝罪

傷病者のご家族に、要請場所の誤認により救急隊の到着が約9分遅れたことを報告するとともに、謝罪を行いました。

## 7 搬送先医療機関の見解

搬送先医療機関からは、「到着の遅延が予後に与えた影響は否定できない」との見解を受けています。

## 8 当局職員

旭消防署若葉台救急隊

隊長 消防士長 40代

機関員 消防士長 40代

隊員 消防士 20代

## 9 今後の対応

このような遅延が発生したことを重大に受け止め、消防局事故防止対策検討委員会において、徹底的に原因を分析し再発防止に向けて対策を講じます。

ふるや あきひろ

### 古屋 明弘 旭消防署長コメント

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご家族に対しまして心よりお詫び申し上げます。

今後、このようなことが二度と起こらないよう、今回の事案を検証し再発防止の徹底を図ってまいります。

お問合せ先

消防局旭消防署警防課長 鈴木 秀岳 Tel 045-951-0119